

肘曲り池



概要

池でありながら、2.7メートルの透明度を持つ最大深度4.5メートルの清浄池。堤防が切れた時にできた押堀(おっぽり)と考えられている。町内の池沼はすべて独立池沼で、大半が押堀である。絶滅危惧種である貴重な水生動物のカワネジガイが生息しており、板倉町の天然記念物に指定されている。他にもサンショウモ、コウガイモといった水生植物やベニイトトンボ、ギンヤンマなどのトンボ類の生息も確認されている。

場所

群馬県邑楽郡板倉町大高嶋1923-1地先



自然拠点

文化拠点

景観 生物 地物・現象 公園 史跡 行事 産業・伝統 食 交流・学習